

1月臨時会 3月定例会

くらし応援商品券事業費を含む補正予算案を可決 令和8年度当初予算・各特別会計予算を可決

1月臨時会

令和8年第1回臨時会を1月20日に行い、市長より議案1件が上程されいずれも原案のとおり可決しました。

本臨時会に提案された議案の審議結果は次ページに掲載しています。

主な議案の審議内容

質問 物価高騰対策からし応援商品券事業で配布する商品券1万円の金額設定根拠は。

答弁 少しでも多くの額を市民全員に届けること、他自治体と遜色のない額面にするのとといった考えの下、他事業と調整の上、金額設定している。

質問 対象店舗は手挙げた、全業種が対象となるのか。また、今回の

事業で国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は使い切る形か、それ以外に今後考えていることがあるのか。

答弁 対象店舗については大型店舗等の区分は現時点で考えていない。国の財源については12月定例会の補正予算、今回の充当分を合計すると全体で4億3000万円程となり、残額については令和8年度当初予算で充当する形で考えている。



鹿角市くらし応援商品券

3月定例会

令和8年第2回定例会を2月27日から3月19日までの21日間の日程で行い、市長より議案45件、報告1件、諮問1件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

本定例会に提案された議案等の審議結果や、議会に提出された請願・陳情の審査結果について、一覧を次ページに掲載しています。

主な議案の審議内容

質問 鹿角市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について、現在支所で発行している固定資産の評価証明書は今後郵便局で発行可能なのか。

答弁 課税証明書と同様の扱いとなること

から郵便局で発行でき

質問 職員の特殊勤務手当について、除雪支援隊に従事した場合の金額の想定はあるか。また危険鳥獣捕獲作業に係る手当額の設定根拠は。

答弁 災害応急作業等手当の中で、除雪支援については530円を想定している。また、危険鳥獣捕獲等作業手当の金額の設定根拠は、県に倣った金額としている。

議会から 関係機関への意見書

2月27日の本会議において、議員より提出された意見書1件について、原案可決し、関係機関へ提出しています。

改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書

当初予算質疑を 初実施しました

令和8年第2回定例会において、当初予算質疑を初実施しました。これまでは3月定例会の日程に議案質疑日として組み入れてきたものでしたが、当初予算質疑日として当初予算に特化した審議を行うことで、議論を活発化させることを目的としたものです。

当日は当初予算の内容について多数の議員から質疑が出され、活発な議論が行われました。審議の様子については左記QRコード及び議会中継のページにてご覧いただけます。



◆介護保険制度の抜本